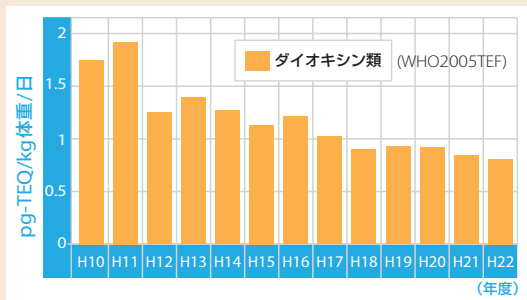


ダイオキシン類は、人間の産業活動や日常生活から非意図的に発生し、食物連鎖によって食品に蓄積し、食物を介して人間の体内に取り込まれます。海生研は魚介類中の濃度レベルを継続的に調査してきていますが、厚生労働省によると食品経由の摂取量は年々減少傾向となっており、下図のように国の基準（4pg-TEQ）を大きく下回っています。

近年、日本人の魚介類の摂取量は、減少してきています。水産白書（平成21年度）によりますと、購入数量の減少が大きく、厳しい家計状況の中で、魚離れが進んでいることがうかがえるとの解釈がなされていますが、魚介類に含まれる栄養成分や機能成分を効率よく摂取するためにも旬の魚介類をバランスよく食べることが重要です。

(事務局研究調査グループ 柴崎道廣)



ダイオキシン類の一日摂取量の経年変化
注：ダイオキシン類=PCDD+PCDFとCo-PCBの合計値

海生研は、発電所の取放水等が海の環境や生息する生物に与える影響を科学的に解明する中立的な調査研究機関として、昭和50年に財団法人として設立されました。

平成24年4月からは公益財団法人に移行しました。科学的手法に基づき、エネルギー産業等における沿岸域利用の適正化と、沿岸海域等の自然環境、水産資源、漁場環境の維持・保全に寄与することを目的として、これまで以上に長期的な展望を踏まえた計画的な学術調査研究を推進し、成果を公表してまいります。

海の豆知識 第53号

平成24年10月 発行

発行所

公益財団法人 海洋生物環境研究所

事務局 〒162-0801 東京都新宿区山吹町347 藤和江戸川橋ビル7階 ☎(03) 5225-1161
中央研究所 〒299-5105 千葉県夷隅郡御宿町岩和田300 ☎(0470) 68-5111
実証試験場 〒945-0017 新潟県柏崎市荒浜4-7-17 ☎(0257) 24-8300

海の豆知識に関するお問い合わせは、事務局までお願いします。
<ホームページ> <http://www.kaiseiken.or.jp/>

かいせいけん

海の豆知識

Vol.53

★★★ 魚名の由来 ★★★
〈その4〉



公益財団法人
海洋生物環境研究所

魚名の由来

〈その4〉

——タチウオ——

海とその生物にまつわる名前の由来についてお話ししましょう。

今回は、タチウオ(太刀魚、立魚)、スズキ目タチウオ科タチウオ属、地方名:カタナ、ヒラガタナ、ダツ(秋田)、ハクウオ、ハクナギ(宮城)、タチノウオ(東京)、イトキリ(小田原)、タチンジャ(沖縄)など、英名: Cutlass fish(短剣魚)、Scabbard fish(鞘魚)をご紹介します。

この魚は、世界の温帯から熱帯にかけての沿岸に広く分布しています。その平らで細長い体形に加え、まばゆいばかりのメタリックな銀白色の体色から、多くは刀にちなんだ名前で呼ばれます。

また、水中で見ると、あたかも溺れかけているような印象を与える立ち泳ぎの姿に由来するとする説もあります。

全長は150cmに達し、水深100m前後の砂泥底上に生息しますが、時には海面近くまで浮上します。鋭い歯と大きな目を持ち、獲物を捕らえる時には、迅速に泳いで移動します。

体表の銀白色の光沢は、グアニン(タチ箔)という物質で、模造真珠、銀箔紙、マニキュアやアイシャドウなど化粧品材料にも用いられてきました。

主な漁法には、釣りや底曳網、定置網等があります。脂の乗る夏から秋がこの魚の旬です。鮮度の落ちやすいのが難点ですが、ビタミンやミネラルなど栄養価が高く、柔らかく淡泊で上品な白身魚として人気があり、塩焼き、照り焼き、唐揚げ、ムニエル等だけでなくと美味しいです。

国内では関西を中心に好まれるようですが、東アジア諸国でたいへん身近で人気のある魚です。



「タチウオにまつわる^{こじせんりゅう}故事川柳

鎌倉幕府を倒した武将の新田義貞は、鎌倉攻めにあたり、引き潮を祈願して稲村ヶ崎の海に太刀を投じ、勝利への突破口を開いたという。タチウオはその太刀の生まれ変わりとする故事があり、川柳にもよまれている。

太刀の魚新田この方出来るなり
稲村が崎で取れるは太刀の魚



「タチウオにまつわる^{えどこぼなし}江戸小噺

夜も更けた頃、ある一軒家に抜き身の刀を携えた強盗が押し入った。突然の「金を出せ」の声に布団をかぶり震えあがる主人。その時、飼い猫が勇敢にも身を挺して刀に跳びかかった。驚いた強盗は慌てて一目散に逃げて行く。見ると猫は強盗の残した刀をうまさうにムシャムシャと。刀に見えたのは、実はタチウオだったそうな。